

大阪ガス株式会社（9532）

2026年3月期第1四半期決算

投資家・アナリスト向け説明会 主な Q&A（2025年7月31日開催）

Q1：海外エネルギー・米国エリアについて、対前年で112億円の増益の内訳は？

A1：米国フリーポート LNG プロジェクトは昨年度の1Q 期間にトラブルがあり停止していたが、現在は完全復旧し、25年度の1Q は順調に運転しているため増益となっている。この影響が最も大きく数十億円後半。その他、上流事業のサビン社については、1-3月のヘンリーハブ価格上昇に伴い増産した。また、米国火力発電事業についても、需要の増加による市況好調で前年より増益となっている。

Q2：国内エネルギー・ガス事業粗利について、対前年で61億の増益の内訳は？

A2：JLCと比較した当社長期契約 LNG の競争力向上と、ガス販売量の増加の両方が貢献している。前者は、足元では堅調であるが、アジアのスポット価格であるJKM が下がってきていることもあり、通年で当初見通しほど利益貢献するかは、引き続き注視する必要がある。ガス販売量については、4月の低気水温影響で家庭用が増えている。

Q3：国内エネルギー・電力事業について、対前年で22億円の減益の内訳は？

A3：発電所の定期修繕などにより費用が増加していることや、石炭価格の低下により販売価格が下がったことなどにより減益となっている。

Q4：LBS・材料事業について、対前年で15億円の減益の内訳は？

A4：昨年度から活性炭の原料価格高騰が続いており、今年度は販売価格への転嫁を予定しているが、依然として原料高騰の勢いが続いているため1Q 時点では価格転嫁が追いついておらず、前年より減益となっている。今回から会社ごとの記載をなくし事業ごとの記載に変更したが、P23にこれまでの開示との対比の形で個社の差異を記載している。

Q5：1Qの進捗を踏まえて、通期見通しへの影響をどのように見ているか？

A5：多少の増減はあるものの、概ね見通し通りと考えている。

セグメント毎の1Q 時点の進捗は、海外エネルギーはプラス、国内エネルギー、LBS はインラインという印象。

通期見通しへの影響は、海外エネルギーではフリーポート LNG プロジェクトはフル稼働の想定ではなかったことから、現状の高稼働ペースが継続すると通年で上振れる可能性がある。また、サビンはヘンリーハブ価格次第で生産を増やせるかどうか次第である。一方で、油価が下がれば豪州の利益はマイナス影響となる可能性もあり、トランプ関税影響等も含めて引き続き注視する。

Q6 : 国内エネルギー・電力事業について、対見通しでの進捗はどうか？

A6 : 1Q 時点では、電力市場取引による利益が好調で、概ね昨年と同等の水準である。ただ、今月より需給調整市場の募集量が削減されるなど、当社として利益が出にくくなる方向の制度変更があるため、通期では当初想定通り（前年と比べて大幅に減益）になると考えている。

Q7 : 1Q 実績における特別利益の 68 億円は何か？

A7 : 主に、袖ヶ浦バイオマス発電所の受取保険金。（23 年 1 月に、建設・試運転中の発電所の燃料貯蔵サイロにおいて木質ペレットから発生した火災に対する保険）

Q8 : 5 月以降の自己株式の買付状況からは流動性に対して余力を持っているように見えるが、進捗についてどのように認識しているのか？

A8 : 自己株式取得額は、需給への影響も考慮して設定している。日々の買付自体は、委託先に一任しているため、当社でコントロールしている認識はない。

Q9 : 1Q 末時点の自己資本比率が 54%と高いが、IR 部門の認識は？

A9 : 目標水準を元々「50%程度」としていたところを「45%以上」に引き下げた経緯もあり、現状の水準は高いと考えている。45%を超えていればどれだけ高くてもいいという認識ではなく、引き続き自己資本のコントロールを進めたい。

Q10 : フリーキャッシュフローについて今後の戦略はどのように考えているのか？

A10 : フリーキャッシュフローにフォーカスして何かのメッセージを発信していく方針にはなっていないが、本中期経営計画では、まずは営業キャッシュ・フローをしっかりと伸ばした上で、品質向上投資、成長投資、株主還元それぞれ回す計画としており、本中期期間は引き続きその方向で進めていく。

注意事項：

本書に記載される情報は、将来の業績に関する見通し、計画、戦略などが含まれており、これらは現在入手可能な情報から得られた当社グループの判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場・原油価格の変動並びに天候の異変等があります。